

ギガビット研究会 第13回シンポジウム開催報告

日時：2017年12月5日（火）13：25～17：00

会場：国立大学法人電気通信大学 創立80周年記念会館 3階「リサーチ」

第13回シンポジウムでは「次世代の車載通信と EMC」をテーマに2件のご講演と、ギガビット研究会活動状況に関する報告がありました。

シンポジウム閉会後の懇親会では、有益な情報交換が行われると共に一層の親睦が深められました。

【プログラム】

13：30～15：35

基調講演『次世代交通・運輸システムにおける通信の役割と課題』

電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター

センター長 教授 山尾 泰 先生

自動運転技術の急速な発展と電気自動車などパワートレインの多様化は、次世代交通・運輸システムに大きなインパクトを与えます。そこでの車車間通信および車とNWインフラ間の通信の役割と課題についてこの度ご講演いただきました。また電通大 AWCC(先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター)が分担した、内閣府 SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の研究内容の一端もご紹介いただきました。



14：35～15：40

『自動車に関わる EMC の変遷と今後の課題』

株式会社デンソー 基盤技術開発部 EMC 技術開発室 中村 克己 氏

電気学会 自動車 (PHEV/EV) の EMC 調査専門委員会では、電動車両の市場規模の拡大を念頭に自動車の EMC 問題に関する技術調査を実施し、全体像を把握した上で問題点の整理、共有を目指されています。本講演では自動車に関わる EMC の変遷と共に調査内容の概要をご紹介いただきました。

15：55～16：55

『ギガビット研究会活動報告』

1. ギガビット研究会 活動状況と今後の取り組み 研究会代表 上 芳夫
2. ウェアラブル分科会 活動状況と今後の取り組み

名古屋工業大学 名誉教授 藤原 修 先生

16：55～17：00 閉会挨拶

名古屋工業大学 名誉教授 藤原 修 先生

17：30～ 懇親会 北六 調布駅前店 にて

会場でお願ひしたアンケートに対して、参加された方々から有益なご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。一部を紹介させていただきます。

感想・要望

- ・ 5G通信が一般化するのが待ち遠しいです。電波干渉を考えると、通信信頼性の確保はなかなか難しそうだと感じました。自動走行には、国（地域）全体の統制力がマストであると思います。
- ・ 本日は興味深いご講演をありがとうございました。可能であれば、車載関連の EMC 規格動向や、課題、技術的な対策など（現場で使えるようなもの）伺えれば幸いです。他、IoT 関連の EMC 対策についてお話を伺えればと思います。
- ・ 自動運転・走行や、自動車 EMC の大局な今後の動向が理解できました。可能であれば、これからの動向に関してメーカー内で具体的に研究されている事例を講演いただきたいです。
- ・ デンソー 中村様の自動車の EMC の経緯の話が興味深かったです。可能であれば、デンソー社での取り組みについてもご紹介いただくと、より良かったと感じました。
- ・ 本日は貴重なご講演をありがとうございました。今までに聞いたことのない内容が多々あり、大変参考になりました。
- ・ 様々な講演（自動運転、通信、EMC など）を聞くことができ参考になりました。今後も、自動運転に関わる通信技術や EMC についての講演を期待しております。
- ・ 自動車における EMC の歴史や最先端の無線通信の話をお聞かせいただき、非常に興味がある分野の話が聞けました。EMC に関して、イミュニティの問題や対策の考え方などを講演されるようであれば参加させていただきたいと思います。
- ・ 注目されている自動車の話題で非常に有用でした。自動車の内部（パワトレ）等の EMC 問題も、今後取り上げていただければと思います。
- ・ 車に関する通信と EMC の動向を知る上で、非常に参考になるお話でした。メーカーごとのプライベート規格を含め、今後更に車の EMC は難しくなってくると思いますので、ぜひ標準化の取り組みを進めていただきたいです。

皆様のご要望に沿えるよう努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

以上